

2024 年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード： AA0171

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額はFSの日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	震災復興を通じてエネルギー供給と地域づくりを考える福島FS
担当者	松本倫明・渡邊誠
実施時期	2024年8月26日(月)～29日(木)の3泊4日(予定)
実施場所	福島県浜通り(いわき市、広野町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村など)
協力機関	電力会社他
募集人員	10～15人程度
学習目的	東日本大震災の被災地域である福島県浜通り地方を訪問し、震災からの復興状況や地域復興型の再生可能エネルギー事業などの新たな取組について学びます。エネルギーを大量に消費する首都圏と、それを生産する地方との関係について考察します。
行程	福島県いわき市に集合し、浜通り地方を3泊4日の行程で以下の場所を訪問する予定です。被災地域、復興住宅・商店街、炭鉱跡地、中間貯蔵施設の周辺地区、福島第一原子力発電所の周辺地区、廃炉資料館、広野火力発電所、大規模太陽光発電(メガソーラー)施設、バイオマス発電施設、風力発電所、小水力発電所、水素エネルギー研究フィールドなどです。また、現地の人たちからの話も聞きます。本学部のOB・OGの協力により実施します。
現地訪問の際の安全対策	立ち入りが制限されているエリアには入りません。実施中のマスクの着用は任意です。宿泊は大部屋になる予定です。
費用	約 50,000 円(宿泊費・交通費・食事代を含む)
奨励金の カテゴリー (予定)	井上奉生記念国内フィールドスタディ奨励金(3000円)が適用される可能性があります。(カテゴリーC)
選考基準	定員を超過した場合には志望調査票にもとづいて選考します。
事前・事後 学習の予定	事前授業2回 (1)7月20日(土)4限(15:00～)、(2)7月27日(土)4限(15:00～) 事後授業1回 (1)9月21日(土)4限(15:00～) を実施します。教室等は決まり次第連絡します。
注意事項	参加許可後に、キャンセルしないでください。キャンセルした場合あるいはこのFSがやむをえず中止になった場合でも宿泊費など現地で発生する費用等(不可避なキャンセル料金等)について負担してもらうことがあります。 (1)本コースは新型コロナウイルス感染症などの状況によっては中止または実施時期、内容を変更する可能性があります。 (2)中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。
中止の場合の 代替措置	数日間の学習会を実施します。グループによる調査と発表を行います。
評価方法	FSにおける積極的な取り組み姿勢(事前学習と事後学習を含む)と事後レポートを総合的に評価します。